

国見公民館だより

福井市鮎川町 133-1-3 TEL/FAX 88-2004 E-mail: kunimi-k@mx1.fctv.ne.jp

令和5年 2月 25日発行 令和4年度第 11号

❖ 「次期公民館長」候補者公募の結果

より良い人材の発掘やマンネリ化を防止するための「次期館長候補者」の公募(12月の運営審議会(第1回候補者選考委員会)で決定済)については、締切日の1月27日(金)までに、現館長の松井司氏以外の応募はありませんでした。2月12日(日)午後の面接を経て、2月18日(土)の運営審議会(最終候補者選考委員会)で松井氏を候補者と決定し、教育委員会へ内申することとなりました。次期館長の任期は令和5年4月1日から令和7年3月31日までの2年間です。

❖ 福井市男女共同参画推進員成果発表会



2月5日(日)午後、鮎川会館にて「令和4年度国見地区男女共同参画推進研修会」を開催し、福井県立大学 看護福祉学部の塚本利幸 教授を講師に招き「福井県の地域特性と男女共同参画(人生100年時代の男女の役割)」というテーマで講演いただき、地区内の約20名の皆さんが聴講しました。「男女共同参画」とは平たく言えば「男女平等」のことで、日本は世界の中でも遅れていることや、経済的な国際競争力向上のためにも男女共同参画の推進が必要であるとのことでした。各家庭においては男性の自覚が必要で、家庭内での家事と育児と介護は女性の担当という既成概念を取り払うことが肝要だと感じました。

男女共同参画推進員の川西ブロックの坂下会長によるブロックの成果発表(アンケート調査結果)と市役所の清水女性活躍推進課長による「福井市における男女共同参画の現状と課題」の講演も行ないました。

この研修会は、国見公民館と地区の男女共同参画推進員の新谷信吉さん(小丹生町)や榎谷薫さん(同)とが協力して昨年秋から準備を進めていたものです。

❖ 国見中学校 岩ノリ収穫

1月23日(月)、国見中学校の全学年の生徒14名が学校下の海岸で岩ノリを収穫しました。天候により順延となっていましたが、この日は久々の好天となり、待ちわびたイベントが開催できました。収穫した岩ノリは25日(水)に天谷調理師学校の講師を招いた地場食材の料理実習でも利用しました。



◆定例区長会

定例区長会（2月6日（月））の主な検討協議事項は次のとおりです。

1. 令和5年度分ごみカレンダーの原稿確認
2. 故障している地区サイレンは市の補助金がなくても修理する方針、緊急時のサイレンスイッチは臨海消防署国見分遣所職員が担当
3. 故障中の国見中学校グラウンドのナイター照明設備は連合会の負担で修理予定
4. 統合予定の青少年関係団体への連合会からの助成金は¥25,000円／年
5. 令和5年度の地区体育祭については開催の方針で準備開始予定
6. 有線放送組合の決算報告：加盟307戸、繰越金¥6,712,376円

◆福井市公民館長会

令和4年度の第2回公民館長会議が2月10日（金）午後開催され、松井館長が出席しました。市教育委員会事務局から令和5年度の「生涯学習課事業実施方針」の詳細説明があり、特に市民ICT事業、青年教育事業、世代間交流事業等が重点とのことでした。併せて「住民が主体となった地域活動への支援」や「だれもが利用しやすい生涯学習施設」等へも取り組むようとの指示がありました。この市の方針を参考に国見公民館の事業方針を定める予定であり、新規事業として地域ICT力強化事業を計画しています。

また、令和5年度の年間事業計画の説明もあり、その後、女性活躍促進課から、各地区から推薦している男女共同参画推進員の定数減についての説明もありましたが、「男女平等思想の普及を目指すうえでは後ろ向きに対応ではないのか」「定数減でかえって戸惑っている地区もある」との批判的な意見も出されました。

◆新たな津波ハザードマップ

令和2年10月に福井県が公表した「福井県津波浸水想定図」に基づいて福井市が令和4年12月作成した新たな「福井市津波ハザードマップ」が、1月下旬に各戸に配布されています。このマップには最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水区域（津波災害警戒区域）、避難場所、土砂災害警戒区域等を掲載しています。地震はいつ発生するか分からないので、地震発生時に迅速かつ安全に避難するためには、日頃から自分の住む地域がどのような土地なのかを把握し、あらかじめ避難場所や避難経路を考えておくことが大切です。



❖ 青少年育成福井市会議支部長会

青少年育成福井市民会議の令和4年度の第2回支部長会議が2月10日(金)夜開催され、松井支部長(公民館長)が出席しました。令和5年度の事業方針の説明があり、今年も次の重点目標を掲げ、「見守り活動」「危険箇所点検」「かけこみ所」等の事業を効果的に継続していくとのことでした。

- ①地域ぐるみで、子どもの安全を守る活動を進めよう
- ②地域ぐるみで、健やかに成長し自立できる青少年の育成に努めよう
- ③市民会議の活動を、より多くの人に知ってもらおう

また補助金報告書の提出や支部長変更の届出等の事務的な打合せもあり、市民への活動周知にも尽力すべきとのことでした。国見支部では「公民館だより」の次号(3月)にて活動状況や決算を地区民に広報する予定としています。

❖ 福井市男女共同参画推進員成果発表会

1月28日(土)、福井県生涯学習館(ユ一・アイふくい)にて男女共同参画推進員の成果発表会が開催され、国見地区からは水上公民館運営審議委員長、新谷男女共同参画推進員、杉田公民館主事が参加しました。東村市長のあいさつで開会し、九頭竜ブロック(朗読劇:老若男女の共同)、不死鳥ブロック(啓発チラシの作成とパネル展)、あたごブロック(講演会の開催)の成果が発表された後、芹川由布子講師(福井工業高等専門学校助教)による特別講演がありました。特別講演のテーマは「男女共同参画の観点からの防災対策等」で、男女により災害から受ける影響に違いがあることや、災害時に男女で異なる支援ニーズがあることの解説がありました。パネル展にて川西ブロックの活動紹介があり「データから見る川西地区における男女共同参画」と題したアンケート調査にて、若い世代では男女共同参画の理解が進んでいることが判明したこと等が紹介されていました。

❖ 国見地区自主防災組織連絡協議会総会

2月12日(日)に国見公民館で国見地区自主防災組織連絡協議会の研修会および総会が行われ構成員等約30名が出席しました。まず福井市役所危機管理課の藤井課長補佐、酒井主査を講師に迎え「災害情報の入手について」というタイトルの講演があり、スマートフォン、パソコン、テレビを活用した災害情報の入手方法や、国、県、市そしてYahoo等の企業が運営しているウェブサイト、アプリケーション等の見方や登録方法についての解説がありました。国見地区では、有線放送や防災無線が情報の入手方法として実用的ですが、このようなサービスを知っていると、より一層素早く、正確な情報を知ることができます。最近では遠隔地の情報も簡単に入手できるので、遠く離れた親族の住んでいる地域を登録していれば、その地域に注意報や警報が発令されればすぐに知ることができます。本人が登録できない場合は身近な親族が登録する、してあげることが災害時の対策として大切だと感じました。

研修会終了後には総会が開かれ、令和4年度の事業、決算報告、令和5年度の予算、事業計画が松井館長より報告されました。今年度は6月25日(日)に行われる福井市総合防災訓練後に国見地区独自で避難所開設に関係する研修会を計画しています。

❖ 「子ども見守り活動」ボランティア募集中

福井市では平成30年から市教育委員会と福井南警察署が連携協定を結び、子どもの登下校時の防犯対策の強化を図っています。不審者情報を共有する等、学校は児童生徒への指導、市教委は緊急メールの配信や下校時の見守り活動、警察は捜査やパトロールを行っています。

国見地区でも、子ども達が安心して登下校できるように、小学校、PTA、公民館等が協力し「見守り活動」に取り組んでいます。人口減少に伴い、この見守り活動に参加する担い手不足が課題となってきました。先般の小学校のPTA役員会でも、このことが話題になり、広く地区民の皆様呼びかけてみることになりました。特に鮎川町方面での小学生低学年の下校時の見守り活動に参加できるボランティアを募りますので、「見守り活動に参加したい」と思う有志の方がいれば、小学校(88-2116 校長または教頭)にご相談ください、よろしくお願いいたします。

「子ども声かけ運動」にもご協力ください

また昨年度からは「子ども見守り活動」に併せて「子ども声かけ運動」をお願いしています。この運動は「子ども見守り活動」の参加者でなくても、何かの作業のついででいいので、登下校する子ども達に「声かけ」を行ってもらうという運動です。強制でも当番制でもなく、その時たまたま通学路にいる地区民の皆様に参加していただく運動ですので、ご理解とご協力をお願いいたします。

❖ 国見地区「はたちのつどい」予告

3月19日(日)に国見地区「はたちのつどい」を開催します。これは、例年行っている成人式にあたるもので、今年度から成人年齢が20歳から18歳に引き下げられたことに伴い名称が変更になりました。国見にゆかりのある今年度20歳を迎えた方は8名おり、地区をあげてお祝いしたいと思っています。国見中学校体育館で、午後3時から式典を開始し、まんじゅうまきも行います。これからの社会を担う新はたちの皆さんの晴れの日をぜひ一緒にお祝いしましょう。

日時：3月19日(日)午後3時～4時30分(開場は2時30分から)

場所：国見中学校体育館(中学校体育館の東北側：山側の夜間出入り口からお入りください)

❖ 市自主防災組織中核リーダー研修会

2月12日(日)に市自主防災組織中核リーダー研修会が福井県自治会館で開催され、国見町自治会辻岡会長が出席しました。岩手県仙台市岩切町内会連合会地域防災リーダーの菅野澄江さんによる東日本大震災の経験を踏まえた講演がありました。その中で、日頃からの備え、地域内での共助、研修会などの地道な活動が大事で、民生委員児童委員の役割も重要であるとのことでした。

講演の後には、市から個別避難計画の作成、福祉避難所に関する報告、防災関係補助制度のお知らせ等がありました。

今後開催予定のイベント等

3月2日(木)午前10時から…将来の夢を語ろう(中学生対象)

3月7日(火)午前10時から…すこやか学級健康教室、令和4年度閉講式(送迎あり)

3月19日(日)午後3時から…国見地区はたちのつどい(地区民対象)

3月26日(日)午後7時から…公民館運営審議会